

包括的相互協力協定

2011年 5月 9日



徳島県



NEXCO西日本

1. 地域の安全・安心の向上

○防災に関する情報共有

- ・大規模災害時において、県の防災ヘリの活用等により、被災状況の共有を円滑に行うとともに速やかな復旧に努めます。



県防災ヘリ「うずしお」



防災ヘリによる被災状況確認

○大規模災害発生時の相互協力

- ・県内での大規模災害発生時に相互協力を図りながら災害対策の適正かつ円滑な遂行に努めます。

- ① 高速道路の緊急開口部を活用した緊急車両の通行
- ② 災害時の防災基地としての活用
- ③ 災害対策等に係る資機材、物資の提供
- ④ 防災ヘリを活用した救急救助の実施
- ⑤ 合同防災訓練等の実施



県機関と合同の高速道路災害図上訓練

2. 地域社会の活性化

○観光資源等の情報発信力強化による誘客の推進

- ・観光PRイベントやPRツール等を通じて徳島の魅力を発信し、高速道路を利用した旅行機会の増大に努めます。

①県外サービスエリア等における観光PRイベントの開催

②ポスター、パンフレット等の設置等によるPR

③高速道路を活用したドライブ旅行の広報展開

④県観光情報サイト「阿波ナビ」による広報展開(徳島県内の観光地、イベント、宿泊施設等の詳しい情報が確認できます)



観光PRイベントの開催



ドライブ旅行の広報展開

2. 地域社会の活性化

○サービスエリア等における「とくしまブランド」農林水産物のPR

①移動ブランドショップ「新鮮 なっ！とくしま」号の展開



吉野川ハイウェイオアシス



上板サービスエリア

②県産食材を使ったメニューの提供



ゆず味噌豚丼
(上板サービスエリア)



まけまけ丼
(吉野川ハイウェイオアシス)

○サービスエリア等において、県のPRトラック「新鮮 なっ！とくしま」号を展開し、県内外のお客様へ、物産・観光・文化「まるごと徳島」の情報発信を行います。

○県産食材を使ったハイウェイグルメの提供など、「地産地消の推進」と「魅力あるSAづくり」を応援します。

2. 地域社会の活性化

○職場体験学習、現場見学会等の開催

- ・高速道路事業の「地域の学習の場」としての活用等を通じ、地域社会の活性化に努めます。

①料金所等における職場体験学習の実施



②現場見学会の実施



3. 環境保全への取り組み

○「環境首都とくしま」の実現を目指した取り組み

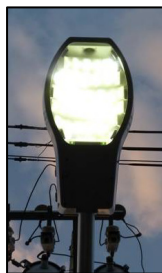
- ・「環境首都とくしま」の実現を目指した取り組みを行います。

① 高速道路におけるLED照明の活用※



SAお手洗いににおけるLEDの活用

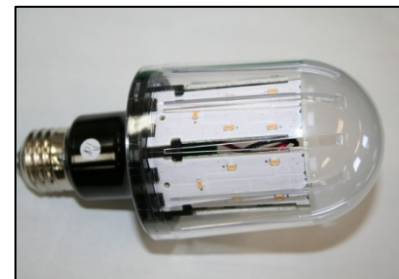
※徳島県では県内に世界有数のLEDメーカーが存在する優位性等を活かして「LEDバレイ構想」を策定し、光関連産業の集積促進を図っている。



LED
道路照明灯



LED
トンネル照明灯



LED電球

② アイドリングストップをはじめとした「エコドライブ」の普及・啓発活動



エコドライブキャンペーン

4. 高速道路の利用促進

○携帯サイト・HP等における情報発信

- ・高速道路で徳島を楽しむサイト「近いよ！徳島」における県内のイベントやお役立ち情報の発信を通じて高速道路の利用促進を図ります。



○県外サービスエリア等における観光PRイベントの開催



徳島自動車道ふれあいキャンペーン
(徳島道 吉野川サービスエリア)



サイト「近いよ！徳島」



5. その他

○地域貢献に資する様々な取り組みを行います。

① 高速道路現場を活用した技術講習会や技術交流の実施



現場技術講習会



② 交通安全啓発活動



DRIVE & LOVE交通安全啓発活動

